



## 交通安全子ども自転車 県大会で3連覇

7月28日に行われた交通安全子ども自転車長崎県大会で鶏鳴小学校の6年生4人（黒岩愛永さん、中野祐里さん、伊藤実可子さん、岡村美久さん）が見事3連覇を達成しました。

競技は、4人が交通規則テストや安全走行テストを行い総合得点で競うもので、鶏鳴小学校では、7度目の団体優勝となります。

8月8日に東京ビッグサイトで行われた全国大会では、47チーム中28位の成績でした。

## 地域福祉活動計画を考える

### 市民イベントを開催



親愛こども園園児によるマーチング

8月9日、対馬市公会堂で「みんなでつくる笑顔の対馬」（社会福祉法人対馬市社会福祉協議会主催）の市民イベントが開催されました。

これは、平成19年度に対馬市が地域における保健福祉活動を推進するための指針「地域福祉計画」の策定をうけ、同協議会においても、市民参加や組織の連携・協働を得ながら地域福祉に関する具体的な活動を示す「対馬市地域福祉活動計画」の策定を進めており、多くの皆さんに周知を行い、地域福祉の進展を図ることを目的として行われ

ました。

壁新聞コンテストの表彰や、活動計画の基本理念、5つの基本構想などの説明や研究報告会が行われ福祉の問題を身近なものとしてとらえた市民参加の手作りによる温かいイベントでした。豊玉高等学校の「繁栄太鼓」や曲地区郷土芸能保存会の「四つ竹踊り」などの郷土芸能が行われ、1人ひとりリズムを合わせ太鼓や踊りを披露しました。また、豊玉地区民生委員による寸



曲地区郷土芸能保存会の「四つ竹踊り」

劇、「大吉おっさまと三吉ガツパ」では自然破壊をテーマに地域住民が考え、まず、身近なことから何をすべきか、地域のために自分たちができることは何かなど、笑いを交え熱心に演じていました。最後に、親愛こども園園児や

コルカミリア、対馬大正琴愛好会が出演し、コララスや演奏で観客を魅了していました。



寸劇「大吉おっさまと三吉ガツパ」

### 5つの基本構想とは

- 1、1人ひとりが個性を発揮し、生き生きと暮らせる対馬づくり
- 2、子どもたちがずーっと安心して暮らせる対馬づくり
- 3、さまざまな交流と連携で進める元氣な対馬づくり
- 4、みんなで考えて、みんなで行動し、地域力を集結した対馬づくり
- 5、豊かなこころを養い、ともに生き、ともに育つ心輝く対馬づくり